

部局名	会計	所属名	会計課	所属長名	櫻井 美恵子	電 話	483-1151 内線2105
-----	----	-----	-----	------	--------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3036		事務事業名称	会計管理事業						短縮コード	経常	3036	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	会計管理費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等	地方自治法第170条（会計管理者等の職務権限）に基づく会計事務							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
地方自治法第170条（会計管理者等の職務権限）に基づく会計事務。 主に、支出負担行為の確認及び支出命令の審査に関すること、現金及び有価証券の出納及び保管に関すること、決算の調製に関すること等を行う。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の 施策体系	6本の柱（章）	07	計画の推進のために					
金融機関が破綻した場合の対策、また支払準備基金の運用による収入の確保等公金の適正管理が求められる。							大項目（節）	01	市民主体による自主的な行政経営					
							中 項 目	03	第3章持続可能な行政経営の確立					
							小 項 目	02	(2)健全な財政運営の推進					
							細 項 目	02	②効率的な財政運営					
						実施計画の 計画事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	○収入事務(債務者) ○支出事務(債権者) ○公金管理							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： ○収入事務：収納された公金を予算科目に受け入れる。 ○支出事務：支出命令書を審査し、正当債権者に支払う。 ○公金管理：銀行検査、資金運用を行う。							
	※平成24年度に計画していること： 平成23年度事務に加えて、出納員印及び釣銭管理・保管状況の实地検査を行う。							
意図 （何を狙っているのか）	○収入及び支出事務が適正, 効率的に処理できる。 ○公金の安全, 適正, 効率的な管理ができる。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	22年度	23年度		24年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	処理伝票件数	件	740,954	770,000	744,900	770,000	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	領収済通知書件数	件	686,313	700,000	689,383	700,000	
	指標2	支出伝票審査件数	件	36,864	38,700	36,256	38,000	
	指標3	資金運用額	千円	13,700,000	15,000,000	32,900,000	32,600,000	
成果指標	指標1	不備伝票	件	2,800	3,000	2,800	3,000	
	指標2	運用益	円	669,256	107,000	1,008,071	871,000	
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

